

評価の観点・観点の趣旨・評価材料方法 <社会科>

	観点	観点の趣旨	評価材料方法
I	知識・技能	地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解しているとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・授業中のプリント ・課題や調べ学習の内容 <p style="text-align: right;">など</p>
II	思考・判断・表現	社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したことを適切に表現したりしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・授業中のプリント ・課題や調べ学習の内容 ・発言や発表の内容 ・ノートづくり ・パフォーマンス課題
III	主体的に学習に取り組む態度	社会的事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への取り組み ・課題や調べ学習などへの取り組み ・課題プリント、ワークシート、問題集等の学習状況 ・振り返りシートの記入 ・ノートづくり ・パフォーマンス課題

